



衛星データを用いた広域・施設の長期モニタリング

複数時期の衛星画像を提供することで、観測機器を設置することなく地盤の変動やダムなどの大型インフラの変位状況をモニタリングすることが可能となります。

変動・変位モニタリングを衛星画像で行うメリット

<p>Q1 範囲面</p> <p>広域もしくは複数施設の変位をモニタリングしたい。またその場所を特定したい。</p>	<p>Q2 コスト面</p> <p>長期モニタリングしないため、安いコストで行いたい。</p>	<p>Q3 期間面</p> <p>過去から今後も含め、長期でのモニタリングを行いたい。</p>
<p>日本・世界で撮影している衛星画像のため、面的に広範囲にモニタリングすることが可能です。また人が立ち入れない箇所も可能です。</p>	<p>設置を付けないことなくモニタリング可能であるため、比較的に抑えられ、維持管理に関するコスト等も低減できます。</p>	<p>衛星データは過去の観測データも蓄積しているため、過去のデータも含むモニタリングを行うことが可能です。</p>

以下のような対象物のモニタリングが可能です。これ以外に対象物へのご相談も対応します。



「空間情報で未来に引き継ぐ世界を作る」

近年、インフラの高齢化が進む一方で、少子高齢化に伴う人口減少下においては維持管理や更新の費用・人的リソースの確保等の懸念があり、効率的・戦略的なインフラの維持管理が求められています。当社では、長年培ってきた技術を活かし、複数時期の衛星画像により観測機器を設置することなく地盤の変動やダムなどの大型インフラの変位状況をモニタリングするサービスを提供しています。

本 社

住 所：東京都新宿区北新宿2丁目21番1号 新宿フロントタワー
T E L：03-6362-5931

お問い合わせ窓口

支社名・部署：事業統括本部西日本支社官公庁グループ
住 所：大阪府大阪市淀川区宮原4-5-41 新大阪第2NKビル
担 当 者 名：木戸 浩彦
T E L：06-7175-8777
メールアドレス：hirohiko_kido@kk-grp.jp